

浜岡原子力発電所2号機 軽油タンク本体の解体開始について

2021年2月5日

当社は、2016年2月3日に浜岡原子力発電所1、2号機の廃止措置が第2段階に移行([2016年2月3日](#)お知らせ済み)し、解体撤去工事を進めております。

本日、屋外(放射線管理区域外)に設置している2号機軽油タンク(注)本体の解体作業を開始しましたので、お知らせします。

解体作業にあたっては、安全確保を最優先に着実に進めるとともに、本工事で発生する約110トンの解体撤去物は、産業廃棄物として適切に処分してまいります。



軽油タンク外景(解体前)

工事内容	2021年1月	2021年2月	2021年3月
タンク解体準備 (付属配管撤去等)	[Progress bar spanning Jan, Feb, and Mar]		
タンク本体解体作業 および解体撤去物運搬		[Progress bar spanning Feb and Mar]	

工事概要工程

注 軽油タンクとは、非常用ディーゼル発電機に使用する軽油を貯留していたタンクです。現在は、廃止措置の進捗に伴い非常用ディーゼル発電機が不要となったため、2号機軽油タンクは使用していません。

以上